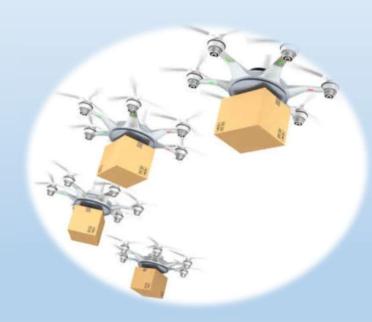
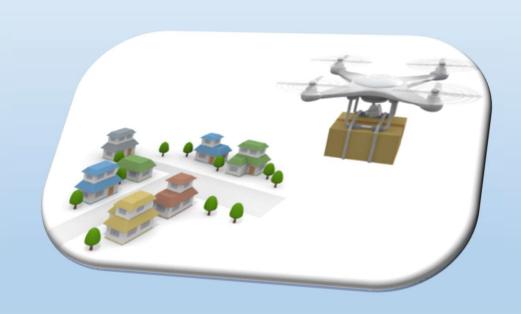


秩父フロンティア戦略

~ドローン×若者×地域が拓く未来地図~





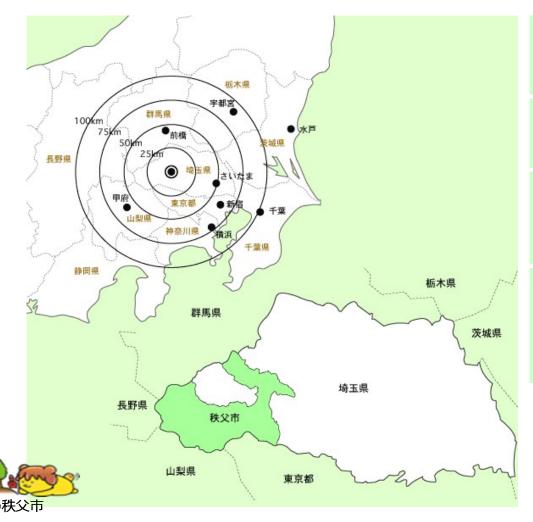
秩父市役所 産業観光部 先端技術推進課 課長 笠井 知洋



秩父市について:人口・地勢



埼玉県北西部に位置し、一級河川「荒川」の最上流にある 1都3県と接し、過疎地域を抱える自治体



人口	総数 56,622人(R7.8.1)
世帯数	26,030世帯
面積	577.83 km (埼玉県の約15%を占め一番広い)
地形の 特色	・周囲に山岳丘陵を眺める盆地を形成・87%は森林(県内森林の約40%)

・近接自治体と連携した取り組みも展開! 「秩父圏域」を形成 (秩父市、横瀬町、皆野町、長瀞町、小鹿野町)



年間約60万人が訪れる観光地 (コロナ禍前平均)

池袋駅から特急電車を利用して約80分で秩父市へ移動可能豊かな自然環境、四季折々の季節、お祭りやイベントを楽しめる



羊山公園芝桜の丘 (4月中旬~GW)



雲海 (10月~11月)



日本三大曳山祭・ ユネスコ無形文化遺産 秩父夜祭 (12月2日・3日)



秩父市の魅力:アニメの聖地



秩父市を舞台にしたアニメ作品も多数 アニメの聖地として全国からファンが訪問





空の青さを知る人よ

©KOKOSAKE PROJECT

©2019 SORAAO PROJECT



- 3 部作「あの花」「ここさけ」「空青」-

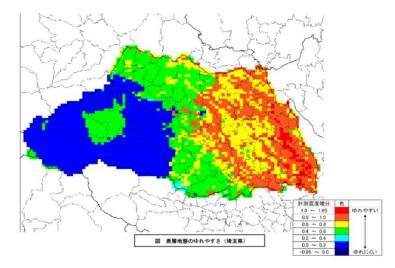
秩父市の魅力:地震に強い



秩父市は安全な地域

秩父地方では、過去に大きな地震の震源となったという文献等なし 顕著な活断層が近隣になし

◆ 表層地盤のゆれやすさ



◆ 地震による揺れの比較 (2000年1月~2025年5月31日)

	千葉県 (印西市)	熊本県 (熊本市)	東京都 (大手町)	栃木県 (小山市)	埼玉県 (熊谷市)	秩父市
震度5強以上	1	6	1	1	1	0
震度5弱	1	6	1	1	1	1
震度 4	28	66	20	21	21	0
震度3	166	204	120	113	126	28

出典:気象庁「震度データベース検索」

出典:内閣府ウェブサイト「表層地盤のゆれやすさ全国マップ」

データセンターや工業団地の立地地域や近隣地域と比較しても圧倒的に少ない!!



秩父市の未来技術(ドローン)活用の取組・経緯①



約10年間、ドローン活用を先進的に実践



市内中津川地区で衛星通信 「Starlink」を活用したドロー ン定期配送(国内初) KDDI、KSD、ゼンリンほか





C経済産業省

2025年~ 本格実装へ

政府「デジタルライフライン全国総合整備計画」にて 「ドローン航路」整備の先行地域として選定

2024年

環境省事業:運輸部門の脱炭素化に向けた 先進的システム社会実装促進事業

KDDI、KSD、ローソン・佐川急便ほか

2023年

<mark>2022年 「埼玉版スーパーシティプロジェクト</mark>」のエントリー自治体として選定 内閣府「デジタル田園都市国家構想推進交付金(TYPE2)」の採択 ドローン配送(災害時)の社会実装開始(吉田地域)

2020年 内閣府「未来技術社会実装実験」・「地方創生推進交付金(Society5.0)」の採択 ドローン物流、遠隔医療、物流MaaSの社会実装に向けた検討開始(大滝地域)

2018年 ドローンハイウェイを活用したドローン物流サービスの実証 ゼンリン、東京電力ベンチャーズ、楽天 国土交通省・環境省連携事業「ドローン物流の検証実験地域」の採択

2017年 「ドローンハイウェイ構想」(当時)への参画 ゼンリン、東京電力ベンチャーズ

秩父市支援組織による浦山ダム及び滝沢ダムの使用に関する協定 水資源機構、荒川総合管理所

2016年 災害時におけるドローン等による支援活動に関する協定 エンルート(当時)



ドローンハイウェイを活用した荷物配送実証 (国内2例目の「レベル3」飛行) 2019年 秩父市ドローン配送協議会

技術実証期(2016~2019年)

実装検証期(2020年~2024年)

社会実装期(2025年~)

秩父市の未来技術(ドローン)活用の取組・経緯②



日本初「Starlink」を活用した ドローン定期配送事業 (2023.1.26~3.30)

- 県道の土砂崩落により孤立寸前の市内中津川地内の住民支援に対して、 モバイル通信が不安定な環境下で、衛星通信「スターリンク」を活用した ドローンによる定期的な物資配送を実施
- 期間中:合計28フライト ※配送物資総重量100kg
- 往復距離 往復5.6km



崩落地点に設置した 簡易基地局

通信不通地帯をStarlinkで解消! 有事における**定期配送サービスの** 社会実装は日本初の事例!



利用機体「AirTruck」 I 回最大4kgを運搬 期間中、無事故で配送を完遂



■崩落個所のト空を物資配送で飛行するドローン(囲み枠内)



秩父市の未来技術(ドローン)活用の取組・経緯③



送電線の保守点検作業を ドローン活用により社会実装

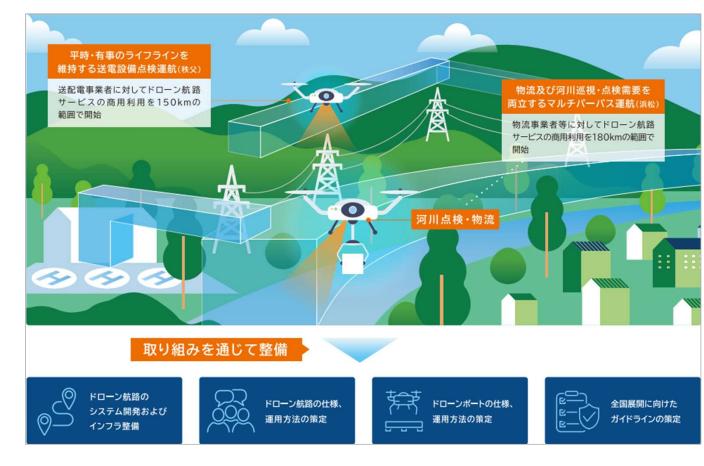
経済産業省が選定!

▼メディアにも複数取り上げ



▼R7.3.25秩父市x浜松市セレモニー







秩父市の未来技術(ドローン)活用の取組・経緯④



ドローン航路 150km、国内初(世界初)認定!

産官学金連携団体で社会実装を推進!

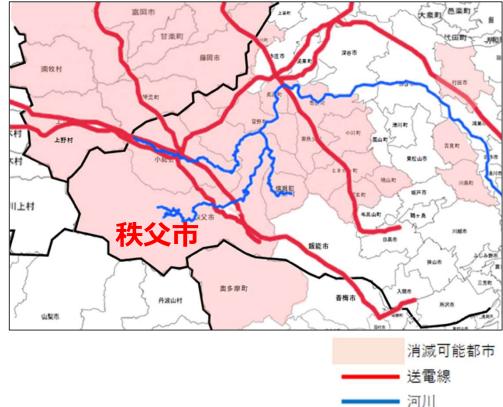


秩父市ドローン 社会実装コンソーシアム

Chichibu Drone Social Implementation Consortium

- ・「産」「官」「学」「金」「民」で連携
- ・78団体の登録(本日現在)

▼今後、河川なども「ドローン航路」として活用







「ドローン×若者」で

未来を切り拓く!

国内初(世界初)の「ドローン航路」開通を活かし、ドローンを中心とした 未来技術の社会実装をさらに進め、秩父市の魅力を高めたい!

Step.1

ドローン活用における 想いや取組の広報PR

- ・市内の若者や市外企業等が 「秩父市ならやれるかも!」と 想起してもらえる状況の創出
- ・大事にしたい想いを言語化、 誰かに伝えたいと思ってもらえる 状況の創出

Step.2

ドローンを中心とした 未来技術の社会実装促進

- ・様々なスタートアップ企業や 民間企業等が連携し、 「未来技術」を活かした 社会課題解決を複数創出
- ・チャレンジしたい取組へ オール秩父での支援体制構築

Step.3

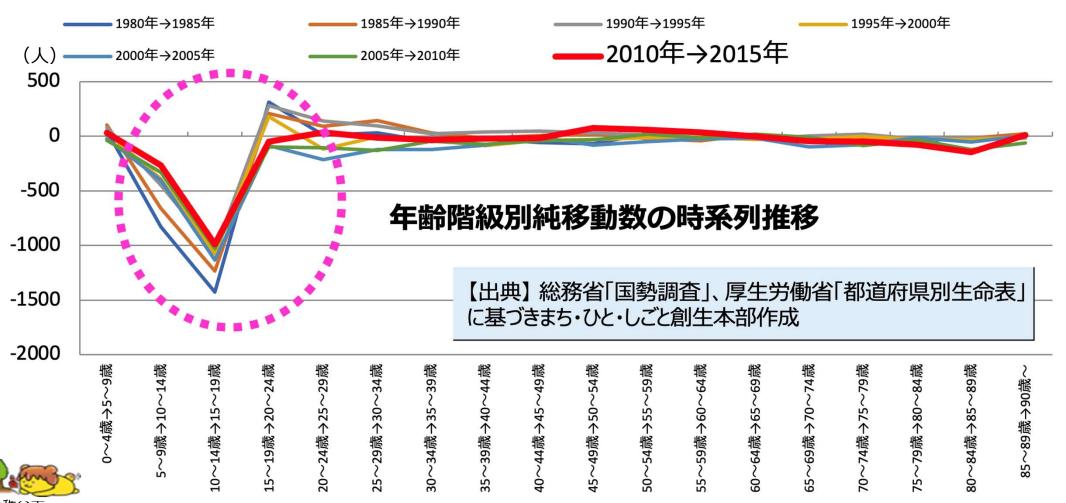
「最上流が最先端のまち」

- ・中長期的に一貫したビジョンにより ドローン最先端のまち
- ・若者の定住や関係人口の増加、 消滅可能都市から脱却





20歳前の若者がドンッといなくなる…





秩父市の魅力や活用方法を キチンと伝えきれていない…

ドローンの活用等ポテンシャルはあるが、 まだまだ活かしきれていない現状

秩父市って先端的なことや 新しいことできないよね…

自然環境は豊かだけど… もっとチャレンジしたい…

まずは実証実験したいけどどこに相談したらいいんだろ

ドローンおもしろいけど、 空撮以外もやりたいな…

最先端なことをやるのは やっぱり東京なのかなぁ…





「ドローン×若者」で

未来を切り拓く!

まずは、伝えたい!

Step.1

ドローン活用における 想いや取組の広報PR

- ・市内の若者や市外企業等が 「秩父市ならやれるかも!」と 想起してもらえる状況の創出
- ・大事にしたい想いを言語化、 誰かに伝えたいと思ってもらえる 状況の創出

Step.2

ドローンを中心とした 未来技術の社会実装促進

- ・様々なスタートアップ企業や 民間企業等とが連携し、 「未来技術」を活かした 社会課題解決を複数創出
- ・チャレンジしたい取組へ オール秩父での支援体制構築

Step.3

「最上流が最先端のまち」

- ・中長期的に一貫したビジョンにより ドローン最先端なまち
- ・若者の定住や関係人口の増加、 消滅可能都市から脱却





| 秩父市ドローン活用の想いや取組を 市内外に効果的かつ効率的に広める仕組み

ドローン活用事業に参画する企業や若者への 魅力創出や参加のきっかけづくり

「秩父市=ドローン活用」のイメージ戦略設計





- 実証実験フィールドや場所の提供
- 地元住民や団体との調整
- 必要な人や企業等をつなぎ、取組支援
- 庁内連携や他部署との連携
- 圧倒的な熱量





本取組をベースに、全国への横展開が可能

Step1、2、3と連続的な展開による 市内外企業等との連携、ビジネスチャンスの拡大

中山間地域のリアルな課題やデータを収集可能





「地域活性化起業人」制度を活用

これまでに民間企業から6人活躍!

▼「雲海」のポストカードを作成しPRで観光誘客



▼物流のためのBOXを作成







「ドローン×若者」で未来を切り拓く!

【こまっていること】

・ドローン活用における想いや取組について、 市内の若者や市外企業等にキチンと伝えきれていない…

【提案してほしいこと】

- ・ドローン活用の想いや取組を効果的かつ効率的に広める仕組み
- ・企業や若者に対して魅力や参加するきっかけづくり
- ・「秩父市=ドローン活用」のイメージ戦略設計

【提供できること】

- ・実証実験フィールドや場所の提供
- ・地元住民や団体との調整
- ・必要な人や企業等をつなぎ、取組支援
- ・庁内連携や他部署との連携
- ・圧倒的な熱量

